

サイエンス SCIENCE とデザイン DESIGN

vol 3

企業からの視点

講演プログラム

14:00
趣旨説明

14:15
「研究の現場で感じた大学の強さー共同研究担当者の視点から」
今井友裕 株式会社 ホンダ・リサーチ・インスティテュート・ジャパン

15:00
「大学とスタートアップ」
岩川龍之介 メドメイン株式会社・九州大学

16:00
「日常環境で機能する認知機構の理解に向けて」
澤山正貴 NTTコミュニケーション科学基礎研究所

16:45
「健全なサーカディアンリズム支援のための光環境デザイン」
野口公喜 パナソニック株式会社 ライフソリューションズ社

参加費：無料

事前登録不要

九州大学未来デザイン学センター人間環境デザイン部門シンポジウム

2019 12.20 Fri

14:00~18:15

九州大学大橋キャンパスデザインコモン1階

サイエンス とデザイン

vol.3

近年、デザインの範囲はモノづくりだけでなく、サービスや社会問題の解決、その仕組みづくりなどにも広がっています。
よいデザインはその理由を論理的に説明できることが重要です。そしてその根拠となるものの一つにサイエンスとしての人間や環境の理解があります。3年目となります今回もシノポジウムでは、企業で活躍されている研究者や起業者をお招きし、企業におけるサイエンスとデザインの関係、企業と大学の連携の可能性について考えていきたいと思います。

今井友裕



「研究の現場で感じた大学の強さ-共同研究担当者の視点から-」

(株) 本田技術研究所 基礎技術研究センターに2007年に入社。生物工学エンジニアとしてバイオエタノール製造プロセスの研究に従事。非可食残渣である稲藁からの5kLスケールエタノール製造プラントのプロセス研究及び実証試験に携わる。また、育種による進化と遺伝子工学技術を組み合わせ発酵阻害物質耐性を持つ高効率のエタノール発酵菌の構築に従事。2015年、基礎技術研究センター新価値研究ブロックにおいて人と機械を繋ぐインターフェースを目指し精神面を含む人の状態検知の研究を開始。2017年に(株) ホンダリサーチインスティテュートに研究テーマと共に異動、現職に至る。

岩川龍之介



「大学とスタートアップ」

平成9年生まれ。福岡県立小倉高校を卒業後、芸術工学部芸術情報設計学科に入学（現在は休学中）。九州大学発の新薬開発プロジェクト「NOVIGO」に参画し、国内各地のピッチコンテストで表彰を受ける。2018年1月より福岡発医療系スタートアップ「メドメイン株式会社」に入社。それ以降、社内外の調整や契約などを行い、社の成長とともに経験を積んできた。現在は法務・薬事等を担当し、メドメインの開発するソフトウェア「PidPort」を販売するための薬事申請業務や開発における提携医療機関との調整などを行っている。

澤山正貴



「日常環境で機能する認知機構の理解に向けて」

NTTコミュニケーション科学基礎研究所人間情報研究部・研究主任。2013年千葉大学大学院融合科学研究科情報科学専攻修了。博士（学術）。2013年よりNTTコミュニケーション科学基礎研究所にてポスドク研究員として勤務。2016年より同所属で研究員として勤務。2018年より現職。専門は視覚科学。現在は特に質感認知研究に従事している。代表的な論文は Sawayama, Adelson, & Nishida (2017, JoV), Sawayama & Nishida (2018, PLoS Comp. Biol.) など。

野口公喜



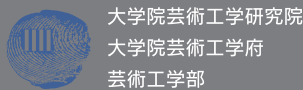
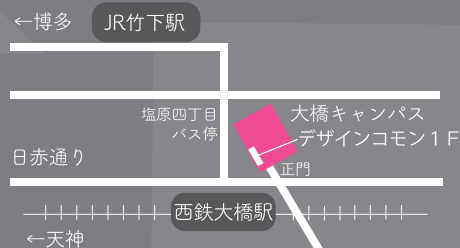
「健全なサーカディアンリズム支援のための光環境デザイン」

1995年、九州芸術工科大学（現：九州大学）大学院生活環境専攻修士課程を修了し、松下電工株式会社（現：パナソニック株式会社）へ入社。入社後は松下電工米国研究所（ボストン）や松下電器研究開発（蘇州）など海外の研究拠点での研究開発活動にも従事、光の心理・生理的効果を応用した照明器具やシステムの開発を担当している。2001年には九州大学にて博士（工学）の学位を取得。著書には、「人間環境デザインハンドブック」「人間科学の百科事典」（丸善出版）、「体内時計の科学と産業応用」（CMC出版）、「睡眠からみた認知症診療ハンドブック」（全日本病院出版会）など（いずれも分担共著）。

共催
九州大学大学院芸術工学研究院
応用生理人類学研究センター
応用知覚科学研究センター

コーディネーター
伊藤裕之 川本陽一
上岡玲子 樋口重和
大井尚行 平松千尋
大草孝介 元村祐貴
未来デザイン学センター人間環境デザイン部門

お問い合わせおよび懇親会申し込み
motomura(at)design.kyushu-u.ac.jp
(元村祐貴)
※(at)を@に変えてご送信ください



Faculty of Design
Graduate School of Design
School of Design
Kyushu University

